

安全データシート

版数 1

発行日: 2025-2-26

1: 製品及び会社情報

製品特定名

製品コード 94137

化学品の名称 BalanCD HEK293

その他の識別手段

推奨用途 Others: Further manufacturing

推奨されない用途 情報なし

供給者富士フイルム和光純薬株式会社
大阪市中央区道修町三丁目1番2号SupplierFUJIFILM Life Sciences Korea Co., Ltd.
15F Landmark Tower
308, Gangnam-daero,
Gangnam-gu, Seoul, 06253, Korea会社の電話番号大阪本社: 06-6203-3741
東京本店: 03-3270-8571
U.S.A: 800-473-3854緊急連絡電話番号CHEMTREC韓国: 00-308-13-2549
CHEMTREC香港: 800-968-793
CHEMTREC日本: +(81)-345209637
CHEMTREC中国: 4001-204937メールアドレス

fisitmrequest@fujifilm.com

2: 危険有害性の要約

GHS 分類

皮膚腐食性／皮膚刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分 1
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 2
水生環境有害性 短期(急性)	区分 2
水生環境有害性 長期(慢性)	区分 2

注意書きを含むGHSラベル要素

危険**危険有害性情報**

H315 - 皮膚刺激
H318 - 重篤な眼の損傷
H371 - 臓器の障害のおそれ
H411 - 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き**安全対策**

取扱い後は顔、手、露出した皮膚をよく洗うこと
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと
環境への放出を避けること

応急措置

ばく露した場合、又は気分が悪いとき：医師に連絡すること
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること
直ちに医師に連絡すること
皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹼)で洗うこと 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること
漏出物を回収すること

保管

施錠して保管すること

廃棄

内容物／容器は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること

他の危険有害性

知見なし

セクション3： 組成及び成分情報

化学名又は一般名	重量%	化審法インベントリ	安衛法番号	KECL	CAS番号
硫酸亜鉛七水和物	7-13%	(1)-542	(1)-542	-	7446-20-0
リン酸三ナトリウム	0.5-1.5%	-	-	KE-34912	7601-54-9

4. 応急措置**一般的なアドバイス**

直ちに医師の手当てを受ける必要がある。この安全データシートを担当医に見せる。。

眼に入った場合

物質に接触した場合には、直ちに眼を流水で少なくとも30分間洗うこと。洗っている間は眼を大きく広げたままにすること。受傷部をこすらないこと。直ちに医師に連絡すること。

皮膚接触

直ちに石けん(鹼)と多量の水で洗うこと。刺激が生じて長引くときは、医師の手当てをうけること。

経口

飲み込んだ場合には、直ちに中毒情報センター又は医師に連絡すること。

吸入

症状が続く場合には、医師に連絡すること。空気の新鮮な場所に移すこと。

応急措置をする者の保護に必要な注意 個人用保護具を使用すること。
事項

ばく 露の兆候及び症状 灼熱感。発赤。

医師に対する 注意事項 症状に応じて治療すること。

5: 火災時の措置

適切な消火剤 粉末消火剤、二酸化炭素、水噴霧又は耐アルコール泡消火剤。

使ってはならない消火剤 知見なし。

化学品から生じる特定の危険有害性 知見なし。

危険有害性燃焼生成物 炭素酸化物。窒素酸化物(NO_x)。酸化ナトリウム。リン酸化物。硫黄酸化物。塩化水素。

消火を行う者のための特別な保護具 指定された個人用保護具を着用すること。消火を行う者は自給式呼吸器及び消火活動用の完全装備を着用しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置 適切な保護具を着用する。皮膚、眼又は衣類との接触を避けること。

環境に対する注意事項 製品が排水路に入らないようにすること。

封じ込め方法 安全に対処できるならば、それ以上の漏えい(洩)又は漏出を防ぐこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材 適切な保護具を着用する。拡散を最小限にするために粉末状の漏出物をプラスチックシート又は防水シートで覆うこと。回収して適切に表示された容器に移すこと。汚染された表面を十分に浄化すること。浄化後、痕跡を水で洗い流すこと。

7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 指定された個人用保護具を着用すること。眼、皮膚及び衣類との接触を避けること。粉じんの形成を避けること。

全体換気 十分換気されているか確認すること。

安全な取扱のための予防措置 詳細については項目8を参照。詳細については項目10を参照。

保管

安全な保管条件 適切な表示のある容器に保管すること。容器を密閉して乾燥した涼しく換気のよい場所に保管すること。2~8℃の温度で保管すること(35 ~ 46 °F)。

安全な容器包装材料 他の容器に移し替えないこと。

セクション8: ばく 露防止及び保護措置

職業性ばく 露限界値 この製品は、供給されたままの状態なら、地域独自の規制団体が制定した職業被ばく 限界が設定された危険有害物質を一切含んでいない。

技術的対策

特に密閉区域内では、十分な換気を確保すること。

保護具**呼吸用保護具**

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

適切な手袋を着用する。手袋の材料の破過時間を超過していないことを確認すること。特定の手袋の破過時間については手袋の製造業者に照会すること。

眼、顔の保護具

密着性の高い安全ゴーグル。顔面シールド。

皮膚及び身体の保護具

適切な保護衣。

一般的な衛生注意事項

S24/25 - 皮膚および眼との接触を避ける。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。機器、作業区域及び衣類を定期的にクリーニングすることが推奨される。

9: 物理的及び化学的性質

外観	オフホワイト	臭い	情報なし
臭いのしきい値	情報なし	物理状態	固体
pH			
沸点、初留点及び沸騰範囲	情報なし	引火点	情報なし
自然発火点	情報なし	分解温度	情報なし
融点/融点範囲	情報なし	凝固点	情報なし
空気中での可燃限界	情報なし		
酸化特性	情報なし	爆発特性	情報なし
Specific gravity	情報なし	溶解度	情報なし
蒸発速度	情報なし		
相対ガス密度	情報なし	密度	情報なし
動的粘度	情報なし	分配係数	情報なし
その他の情報			
分子量	情報なし		
VOC (lb/gal)	情報なし		
VOC (g/l)	情報なし		

10: 安定性及び反応性

反応性

推奨される保管条件下で安定

化学的安定性

推奨される保管条件下で安定。

危険有害反応可能性

通常の条件下で安定。

避けるべき条件

湿気を遮断すること。極度の温度及び直射日光。

混触危険物質

強酸化剤, 強酸, 強塩基。

危険有害な分解生成物

知見なし。

11: 有害性情報

製品情報

急性毒性

吸入
眼
皮膚
経口

高濃度の粉じんを吸入すると、呼吸器系に刺激を引き起こすおそれがある。
粉じんが眼に接触すると機械的刺激を引き起こす可能性がある。
粉じんに接触すると皮膚の機械的刺激又は乾燥を引き起こすことがある。
飲み込むと胃腸刺激、吐き気、嘔吐、及び下痢を引き起こすおそれがある。

毒性の数値尺度 - 製品情報

以下の値はGHS文書の第3.1章に基づいて算出されている

ATE_{mix}(経口) >5000 mg/kg

ATE_{mix}(経皮) >5000 mg/kg

成分情報

化学名又は一般名	経口LD50	経皮LD50	吸入 LC50
硫酸亜鉛七水和物	= 1260 mg/kg (Rat)		
リン酸三ナトリウム	> 2000 mg/kg (Rat)	> 300 mg/kg (Rabbit)	> 2.16 mg/L (Rat) 1 h

発がん性

知見なし。

短期的及び長期的ばく露による直後の影響と遅発性の影響及び慢性的影響

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

眼に重度の障害を与えるリスクがある。
皮膚を刺激する。

腐食性

情報なし。

感作性

情報なし。

変異原性影響

情報なし。

生殖毒性

情報なし。

誤えん有害性

情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

臓器の障害のおそれ。 心臓。 血液。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

情報なし。

標的臓器影響

眼, 皮膚, 心臓, 血液。

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

European Chemicals Agency (ECHA)

韓国国立環境研究院(Korea NIER)

製品評価技術基盤機構(NITE)

12: 環境影響情報

生態毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

化学名又は一般名	藻類／水生植物	魚類	甲殻類
硫酸亜鉛七水和物	EC50: 64.8 mg/L (72 h, <i>Chlorella vulgaris</i>)	LC50: 0.330mg/L (96h, <i>Pimephales promelas</i>)	EC50: 1.4 mg/L (48h, <i>Daphnia magna</i>)

生態蓄積性土壤中の移動性

情報なし。

13: 廃棄上の注意**残余廃棄物**

廃棄は、適用される地方、国、地域の法律及び規制に従って行わなければならない。

汚染容器及び包装

空の容器は、認可を受けた廃棄物取扱い施設に搬入して再利用又は廃棄しなければならない。

14: 輸送上の注意

国連番号又はID番号	規制対象外
品名(国連輸送名)	該当しない
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	該当しない
容器等級	該当しない
海洋汚染物質	該当しない
使用者に対する特別な注意	該当しない

IMDG

規制対象外

ICAO(空気)

規制対象外

ADR

規制対象外

IATA

規制対象外

15: 適用法令国際インベントリー

化審法インベントリ	該当しない
IECSC	該当しない
KECL	該当しない
PICCS	該当しない
TCSI	該当しない
TECI	該当しない
NCI	該当しない

凡例:

ENCS - 化審法既存物質
 IECSC - 中国現有化学物質名録
 KECL - 韓国既存化学物質目録
 PICCS - フィリピン化学品・化学物質インベントリー
 TCSI - 台湾既存化学物質インベントリー
 TECI - タイの既存化学物質インベントリ
 NCI - ベトナム国家化学物質インベントリ

日本労働安全衛生法

化学名又は一般名	通知対象物質	有機溶媒	表示対象物質	ISHL - 特定化学物質(クラス2)による危険有害性の防止	鉛中毒の予防
リン酸三ナトリウム	X	該当しない	X	該当しない	該当しない

7601-54-9				
化学名又は一般名	化学物質排出把握管理促進法 (クラス II):	化学物質排出把握管理促進法 (クラス I):	毒物及び劇物取締法	消防法:
硫酸亜鉛七水和物 7446-20-0	該当しない	X	Deleterious	規制対象外

毒物及び劇物取締法 該当しない
化学物質排出把握管理促進法(PRTR) 該当しない

中国
情報なし

韓国

化学名又は一般名	管理対象となる有害物	Harmful Agents Subject to Work Environment Monitoring	Harmful Agents Subject to Workers Requiring Health Examination
硫酸亜鉛七水和物 7446-20-0	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable
リン酸三ナトリウム 7601-54-9	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable

化学名又は一般名	Korea - Occupational Exposure Limits	Prohibited Harmful Substances	Substances Subject to Submission of Process Safety Reports
硫酸亜鉛七水和物	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable
リン酸三ナトリウム	Not Applicable	Not Applicable	Not Applicable

化学名又は一般名	危険物安全管理法	化学物質管理法	Waste Management Act
硫酸亜鉛七水和物 7446-20-0	該当しない	X	Not Applicable
リン酸三ナトリウム 7601-54-9	該当しない	該当しない	Not Applicable

。
台湾
情報なし

シンガポール
情報なし

インドネシア
情報なし

タイ
情報なし

ベトナム
情報なし

16: その他の情報

改訂日 2025-2-26

改訂記録 情報なし。

本SDSの編集に使用した主要参考文献及びデータ源

European Chemicals Agency (ECHA)

韓国国立環境研究院(Korea_NIER)

製品評価技術基盤機構(NITE)

免責事項

このSDSは、JIS Z 7253:2019および JIS Z 7252:2019(日本)の要件に準拠している。この化学物質等SDSに記載されている情報は、その発行日の時点において、弊社の知識、情報及び信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、プロセッシング、保管、運搬、廃棄、及び放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証又は品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、又は何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

end